

「フジサンケイビジネスアイ」にも取り上げられました
 IDグループのメセナ支援により
 鶴賀若狭掾氏「YAJI-KITA」ワシントンで上演

IDグループのメセナ支援により、重要無形文化財保持者（人間国宝）の鶴賀流第11代家元の鶴賀若狭掾氏が、2008年4月12日、ワシントン最大の日本文化紹介イベント「ワシントンさくら祭り」にて新内浄瑠璃の公演を行いました。

本公演は、米国の首都ワシントンにあるスミソニアン協会フリーア美術館にて、「ワシントンさくら祭り」のファイナルイベントとして行われました。演目は「道中膝栗毛（YAJI-KITA）」で、邦楽界初の全編英語による上演という画期的な試みでした。

当日は満員で入場できなかったお客様も出るほどの大盛況で、鶴賀若狭掾氏が知恵を絞った数々のジョークや表現に、日本では考えられないほどの「大笑い」が起こったそうです。最後はすべての観客が総立ちで拍手喝采、ワシントンでのスタンディングオベーションは非常に珍しいとのことでした。さっそく他の地域でも上演してほしいとの声もあったようです。

この件は、4月15日付「フジサンケイビジネスアイ」にも写真入りで紹介されました。

鶴賀若狭掾氏は5月に紀尾井ホールにて、在日外国人を無料招待し、同作品の凱旋公演を行う予定です。



鶴賀若狭掾氏と八王子車人形一座による「YAJI-KITA」